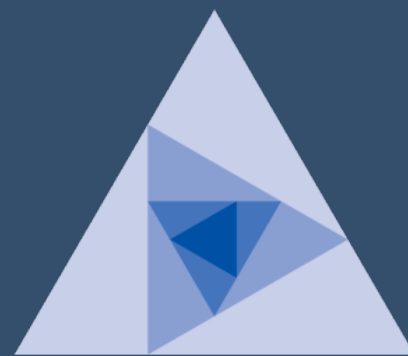


ファイル管理 + 履歴管理 + 配信機能連携で さらなる進化を遂げる PowerSync



アルファサード株式会社

ソフトウェア 1 部 部長 執行役員 近藤 孝俊

明日だね！！



ver 2.2 Release on...

7/31

Movable Type 版は
8/7

※ セキュリティアップデートは含まれません

PowerSync とは

ファイルフェーズが PowerSync



PowerCMS™



< CMSフェーズ >

入力を行い、CMS サーバー内に
ファイルを出力する



PowerSync



< ファイルフェーズ >

CMS サーバー内のファイルを
他環境に同期する

PowerSync とは

ファイルフェーズが PowerSync



IP制限等で
隠蔽

PowerSync



CMS環境で制作

<https://cms.example.com/>

終わったらステージ環境へ



ステージ環境で全体確認

<https://stage.example.com/>

問題なければ公開環境へ



訪問者は公開環境のみ

<https://www.example.com/>

PowerSync とは

- PowerCMS のオプションプラグイン
- ステージ環境や公開環境にファイルを同期する機能
- ファイルをひとつずつ選択可能
- CMS で管理していない(サーバーに置いてあるだけの)ファイルも対象
- Movable Type 版でも同じ機能

去年の TL; DR

去年のセミナーの内容だね！！



- ver.2.0 で ワークフロー

同期内容を承認

- ver.2.1 で 履歴管理

戻したり
戻すのを試したり

- Movable Type 対応版 もリリース



< ブログ記事: PowerCMS クラウドの新オプションと PowerSync、
IR 運用のノウハウを紹介するオンラインセミナーを開催しました >



- ver.2.2 で
 - ① 記事/ウェブページ連携
 - ② ファイル直接編集
 - ③ 差分確認機能
 - ④ AWS 配信機能連携
- Movable Type 対応版 もリリース
- ライセンスと価格改定に関するお知らせ

つまり、こういうこと

- PowerSync は、環境間でファイルを同期する機能
- CMS との相性がとてもよいが、サーバー上のファイルを直接編集することもできる
- ワークフローを組むことができ、履歴管理機能が充実
- AWS の S3 / CloudFront と連携可能
- 安っす！！！！！！

つまり、こういうこと

PowerSync は
ファイルフェーズの
CMS



① 記事/ウェブページとの連携

記事の管理 ≡ すべての記事

公開 削除 CSVのダウンロード

☐	タイトル
☒	✓ 「PowerCMS 7座談会」開催レ
☐	✓ 採用情報：伝えるウェブ担当 (しい朝日新聞編集担当 (アルバイ
☐	✓ 役員人事について  

✓ アクション...

- 記事の公開を取り消し
- タグの追加
- タグの削除
- 記事の一括編集
- プラグインアクション
- アップデートと差し替え
- CMS環境からステージ環境へ同期
- ステージ環境から公開環境へ同期

アクションが追加

< 記事一覧画面 >

① 記事/ウェブページとの連携

お応えしました

自動判別して列挙
チェックしたものだけ同期

更新されていないものには
チェックがつかない

☐	アイテム	http://example.com/PowerCMS7.1-Advanced/corporate_site/files/sample.pdf	  	2026-06-17 12:43:20	2026-06-17 12:43:20
--------------------------	------	---	---	------------------------	------------------------

各環境をリンク確認

☒	アイテム	http://example.com/PowerCMS7.1-Advanced/corporate_site/images/20260702-title-thumb-600xauto-11031.png	  	2026-07-22 12:59:01	なし
インデックステンプレート					
☒	インデックス	http://example.com/PowerCMS7.1-Advanced/corporate_site/sitemap.html	  	2026-07-22 12:59:01	2026-07-03 12:44:55
☒	インデックス	http://example.com/PowerCMS7.1-Advanced/corporate_site/index.html	  	2026-07-22 12:59:01	2026-07-03 12:44:56

① 記事/ウェブページとの連携

- ・ 関連するファイルの存在を把握していない人でも同期機能を使いやすくなります
- ・ トップページの一部を構成するファイルのような、個別ページとは異なるファイルを忘れずに同期できるようになります



LIVE で !!

② ファイル直接編集機能

ステージ環境のファイル

名前

<公開パス> | +

atom.xml |  |  |  |  | 

▶ banner |  |  |  | +

basename001.html <Lorem ipsum > |  | 

basename002.html <Lorem ipsum dolor sit amet, consectetur adipiscing...> |  |  |  |  | 

テキストファイルのみ

ディレクトリ直下への新規作成も可能

< ファイル一覧画面 >

② ファイル直接編集機能

変更メモ記録可能
同期履歴画面で確認できます

ファイル直接編集

編集内容は、同期元には反映されません。次回の同期で戻ってしまわないよう注意してください。

編集(ステージ環境) http://example.com/PowerCMS6.6-Advanced/1st_website//basename001.html

```
<!--テスト10 -->
<mt:IfUserAgent wants="keitai">
  <mt:SetVar name="view_mode" value="keitai">
</mt:IfUserAgent>
<mt:If name="view_mode" eq="keitai">
  <mt:setvar name="thumb_size" value="150,500">
```

公開環境の場合は
FTP同期も行われます

```
    <mt:for add_session_for_mobile="1"><?xml version="1.0" encoding="UTF-8"?>
<!DOCTYPE html PUBLIC "-//W3C//DTD XHTML 1.0 Transitional//EN" "http://www.w3.org/TR/xhtml1/DTD/xhtml1-transitional.dtd">
<html xmlns="http://www.w3.org/1999/xhtml" xml:lang="ja-JP" lang="ja-JP">
<head>
```

< ファイル編集画面 >

③ 差分確認機能

テキストファイル
のみ

結果 同期されたファイル

- ☐ http://example.com/PowerCMS7.1-Advanced/1st_website/atom.html   
- ☐ http://example.com/PowerCMS7.1-Advanced/1st_website/banner/banner-sample-02.gif  
- ☐ http://example.com/PowerCMS7.1-Advanced/1st_website/banner/main_visual2.jpg  
- ☐ http://example.com/PowerCMS7.1-Advanced/1st_website/banner/main_visual1.jpg  
- ☐ http://example.com/PowerCMS7.1-Advanced/1st_website/banner/banner-sample-03.gif  

< 同期履歴画面 >

④ AWS配信機能との連携

公開環境に同期

同期処理を行っています...

http://example.com/PowerCMS7.1-Advanced/1st_website/test/foo1.html (コピー)

http://example.com/PowerCMS7.1-Advanced/1st_website/test/foo.html (コピー)

/var/www/html/_c2p/public/PowerCMS6.6-Advanced/1st_website/test/foo1.html を /test/foo1.html として S3 に同期しました

ページリクエストのキューを作成しました: /test/foo1.html

/var/www/html/_c2p/public/PowerCMS6.6-Advanced/1st_website/test/foo.html を /test/foo.html として S3 に同期しました

ページリクエストのキューを作成しました: /test/foo.html

20260722132434_1_schedule20260722132434.zip をアップロードしました。

uploaditem_20260722132434_1_schedule20260722132434.log をアップロードしました。

同期とともに S3 へのプッシュ
CloudFront へのページリクエスト

< 同期実行画面 >

- PowerCMS 7 で先行リリースされている機能です
- S3 / CloudFront それぞれ、もしくは両方の運用に対応しています

LIVE



ライセンスと価格改定について

- すべてマルチサーバー扱いとなります
- 2026年9月から、購入価格が 33万円(税込) となります
- 2027年4月から、年間サポートの更新価格が 6.6万円(税込) となります

すでにお見積をお出ししているお客様は

お見積の価格で対応させていただきます

ご清聴ありがとうございました！！



ALFASADO, INC.